

事業番号	10 02 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課		
		実施期間	S48 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現 ⑥様々な人の労働参加を全国トップに			②県民の豊かさ全国トップレベルを維持			
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成 3-7 先端技術の積極的な活用・導入	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造				


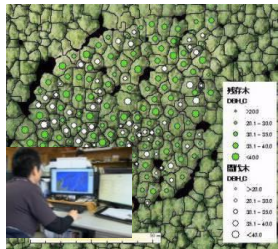
## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	<b>【現状】</b> ○本県の森林が育てる時代から利用する時代を迎え、搬出間伐等による素材生産の本格化、県産材供給体制の整備等により、素材生産量は着実に増加する一方で、林業就業者数は減少傾向にある。 ○林業就業者の雇用は、林業作業の季節性や事業主の経営基盤のぜい弱性により必ずしも安定しておらず、労働災害発生件数は減少しているものの発生率は全産業で最も高い。
	<b>【目指す姿】</b> ○林業事業体の育成等を図るため、担い手の育成や労働対策により林業労働力確保を目指す。 ・新規林業就業者の安定的確保 ・高度な知識・技術の習得、地域で中核となる人材の育成 ・林業就業者定着のための林業事業体の雇用改善・経営合理化の促進、労働安全性の向上 ・林業就業者の安定的確保、林業事業体の経営改善に伴う本県の素材生産量の増大
	<b>【実施内容】</b> ・林業就業者確保、林業事業体合理化のため共同就職説明会等を開催 ・林業経営の効率化・林業就業者の福祉向上のため、林業用施設・機械等の導入に必要な資金の貸付を実施 ・森林組合法に基づく常例検査の実施及び生産森林組合・入会林野の管理・経営改善のための指導・助言 ・森林管理の推進に係るICTによる広葉樹施業実証業務及びドローン等ICTを利用したスマート林業に必要な人材を育成

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	林業就業者数	人	1,446	1,449	↗	1,499	↗	1,820	未達成
2	新規林業就業者の1年定着率	%	82.0	90.7	↗	83.6	↘	前年度より向上	未達成
3	素材生産量	千m <sup>3</sup>	564	570	↗	625	↗	775	未達成
4									
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	2,638	0
	当初予算額	155,143	241,253	164,258
	補正予算額	-49,021	-34,498	-69,685
	合計(A)	106,122	209,393	94,573
	うち一般財源	11,008	10,997	10,795
決算額(B)	85,202	202,754	64,980	
職員数(人)	3.8	4.6	6.0	

成果指標及び目標値の設定理由	1. 林業就業者の安定的確保・定着を図るための指標(総合5か年計画目標値) 2. 林業就業者の定着を図るための指標(過去の実績を基に設定) 3. 林業就業者の安定的確保・育成や林業事業体の経営改善等による生産性の向上を図るための指標(総合5か年計画目標値)
達成状況の分析	1. 各種研修会や就労条件の整備に取り組んだことにより、前年度に引き続き2年連続の増加 2. 地方回帰の傾向等もあり、新規就業者の確保となっているが、目標達成にはさらなる安定的確保と定着に向けた取り組みが必要 3. 国際的な木材需給情勢の変動等により木材の調達環境が外材から国産材へシフトしたため、素材生産量は増加

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新規就業者の確保と就業環境の改善</li> <li>・就職説明会や就業希望者向けの研修、オンラインセミナー等機会の確保</li> <li>・林業事業体の福利厚生充実に向けた支援</li> <li>・安全訓練環境の整備、安全研修や安全パトロールの実施</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スマート林業の推進及びスマート林業技術を用いた課題解決</li> <li>・スマート林業技術を活用した素材生産の実践を支援</li> <li>・林業のICT化を担う人材の育成</li> <li>・地上レーザ計測技術を用いた広葉樹材積の解析及び素材生産量の予測精度向上</li> </ul>	高性能林業機械研修	スマート林業の実践

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働災害の発生率の高さや他産業に比べて給与水準などの処遇が低位に留まっていることが、林業への関心の低下になり、就業者の確保を困難にしている。</li> <li>・林業事業体のICT化は遅れ、業務の効率化が図られていない。また、スマート林業を担う技術者が不足し、技術の普及も遅れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全研修の強化に向けた環境整備と機械化等による生産性の向上を通じた就業者の処遇改善や、若年層向けに林業の認知度の向上を図り、新規就業者の確保と就業環境を改善していく。</li> <li>・スマート林業を担う技術者の育成及び技術の普及と、林業事業体のICT化による業務の効率化を図ることにより、スマート林業の推進及びスマート林業技術を用いた課題解決を進める。</li> </ul>

事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	林業就業者確保・育成事業	34,226 千円	36,885 千円	39,117 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	林業労働力対策事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率化と雇用管理体制の改善を一体的に行う事業体を認定</li> <li>・林業就業者確保、林業事業体合理化のため共同就職説明会等を開催 【共同就職説明会:2回、就林セミナー:2回、就業希望者への体験会:5回開催】</li> <li>・林業労働力確保支援センターの人件費補助</li> </ul>
2	林業就業支援事業	補助金	林業就業者確保のため、林業大学校の学生に林業就業に必要な資金を給付 【給付対象者:11名、給付額:11,836千円】
3	林業労働力確保促進基本計画策定事業	直接	計画策定のための検討会議を開催 【委員会開催回数:2回】
4	林業労働力活用促進対策事業	委託	地域や事業体間における事業量の格差の解消に向けて、林業労働力が不足する地域への労働力のマッチング支援、森林所有者の同意取得手法の検討のためのモデル実施 【マッチング:5箇所、同意取得モデル:1団地】
5	林業就労条件整備促進事業	補助金	林業事業体の就労条件改善と林業就業者定着のため、退職金共済掛金や蜂アレルギー・振動病等の検査・健診経費の一部を助成 【退職金共済掛金:654人分、蜂アレルギー検査:21人分、エピネフリン注射器:4人分、振動病特殊健診:645人分】
6	林業労働災害防止対策事業	補助金	林業労働災害防止のための巡回指導、労働安全衛生対策セミナー等の開催 【巡回指導:36回、労働安全衛生対策セミナー:1回】
7	林業士等養成事業	補助金	林業士を養成するため、森林・林業セミナー・林業士入門講座を開催 【(対象者)森林・林業セミナー:18名、林業士入門講座:7名】
8	里山整備利用地域リーダー育成事業	委託	里山整備利用地域リーダー研修、里山活用の技術、安全講習の開催 【リーダー養成研修等32回】

事業名	林業就業者確保・育成及び林業事業体支援事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	-----------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	林業事業体支援事業	28,430 千円	142,410 千円	0 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	林業改善資金貸付金	貸付金	林業経営の効率化・林業就業者の福祉向上のため、林業用施設・機械等の導入に必要な資金の貸付を実施 【貸付実績:なし】
2	林業就業促進資金貸付金	貸付金	林業就業者確保のため、(一財)長野県林業労働財団を通じて林業就業者に必要な資金の貸付を実施 【貸付実績:なし】

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	森林組合等活性化対策事業	22,546 千円	23,459 千円	25,863 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	森林組合等活性化対策事業	直接	・森林組合法に基づく常例検査の実施 【全面検査12組合(うち会計士同行6組合)、部分検査6組合】 ・生産森林組合・入会林野の管理・経営改善のための指導・助言
2	スマート林業構築普及事業	委託 補助金	・皆伐等に係るスマート林業を実践するため、必要となるシステム等の導入を支援 【支援事業体数:22者】 ・ドローン等ICTを利用したスマート林業に必要な人材を育成
3	スマート林業導入支援事業	補助金	・県単独事業補助対象外のスマート林業推進に資する資機材等の導入を支援 【補助額:23,282千円】
4	持続的な林業経営の確立支援事業	委託	・県内民間事業体の課題に応じた研修や専門家の派遣、環境整備等により経営改善等の支援を実施 【経営改善、安全対策等集合研修:3回、個別事業体支援:8事業体】 ・組合運営・経営に係る課題等についてのセミナー【新型コロナ感染防止対策により中止】